

し階段となつていいるため、雨天の日は床が滑りやすく危険との指摘がありますので、バーナーで表面を焼き滑りにくくする方法が取れますので、安全対策に努めてまいります。

小川征四郎議員

▼首長の政治姿勢

問①選挙はクリーンな戦いであったとの答弁は虚偽答弁ではないか

②「合併しないと財政的にやっつけいけない」といいますが「合併すれば財政は楽になる」の

答①クリーンな選挙戦であったと申し上げます。

②合併によって行政のスリム化が図られ、経費を削減することができず。また、大きな市町村の誕生が地域の存在感の向上・イメージアップにもつながり、企業の進出や若者の定着、重要プロジェクトの誘致も期待でき、税収の増加にもつなげることができると考えています。

▼福祉行政

問①国保税減額し、命と健康を守ることを

②高額療養費受領委任払いの実施を

答①国保財政は依然として厳しい状況が続いており、療養給付費等も増加傾向にある現

状では国保税の減額は困難と考えます。

②高額療養費には、世帯合算や医療機関の合算の方法があり、受領委任払いにも問題があるようですので、高額療養費貸付制度の利用を考えています。

▼入札

問①制限付一般競争入札について

②財源節約にどのような努力をしているか

答①現在は、指名競争入札を用いていますが、透明性や競争性を高めるためには、制限付一般競争入札の導入も選択肢の一つと考えます。特に、今後予定されている中学校建設等の大規模工事は、一般競争入札あるいは制限付一般競争入札の方法を含めて検討してまいります。

②昨年10月の入札分から試行的に予定価格の事前公表制度を導入しています。この制度の導入前と比較すると落札率が若干下がっており、今後も情報収集を密にして、よりよい制度に適切に対応できるように努力してまいります。

川島富士子議員

▼安全で安心のまちづくり

問犯罪が発生しにくい環境整備を進める為に「安全・安心

まちづくり条例」を制定してはかがか

答①防犯指導員、青少年相談員、PTAの協力によりパトロール等を実施しており、今後も、警察や家庭、地域との連携を一層深めながら犯罪防止に努めてまいります。

また、条例の制定については、今後の検討課題と考えています。

▼教育行政

問①各小学校における朝の読書活動について

②子ども議会の開催について

答①横芝小学校は、毎朝10分間、上塚小学校は、木曜日を除き毎朝10分間、大総小学校は、週3回（火水金）、15分間実施しています。今後もすべての児童が読書に親しめるよう、学校側と協調しながら、読書活動が充実するよう取り組んでまいります。

②実施の時期、学校行事との兼ね合いなど幾つかの課題があると思いますが、本会議の傍聴等も含め、学校側の意向を把握し、検討いたします。

▼福祉行政

問①健康増進法施行に伴う当町の取り組みについて

②「横芝海のこどもの国」の跡地利用について

答①役場庁舎内のカウンター周辺から灰皿を撤去し喫煙場

所を特定するなど、受動喫煙の防止に努めてまいります。

また、禁煙教室や健康指導等の機会を通じ、たばこが健康に与える悪影響について理解を深めていただきますとともに、禁煙の奨励と受動喫煙の防止に努めてまいります。

②県としては、白紙状態との説明でした。町といたしましては、揚排水機場や漁港等の周辺施設の総合的な環境整備を推進してきた経緯があり、活用等について今後も県及び関係機関に働きかけてまいります。

▼環境行政

問組織機構改革について

答住民課には環境衛生係3名を含め現在13名の職員を配置し、課内での総合応援体制を取り業務対応しております。しばらくは、現体制で対応してまいります。

問組織機構改革について

答住民課には環境衛生係3名を含め現在13名の職員を配置し、課内での総合応援体制を取り業務対応しております。しばらくは、現体制で対応してまいります。

斉藤隆議員

▼商工観光業の振興

問①各産業のバランスの取れた発展

②観光資源の発掘と再開発

答①自然環境と一体となった農林漁業への支援、商工会事業への支援、そして観光レクリエーション地づくりを推進してまいります。

②観光資源や歴史的な資源については、観光パンフレットや文化財マップを作成しPRをしています。また、ホームページでも観光スポットの項目を設けて紹介に努めています。今後、町観光協会とも連携を図りながら観光振興に取り組んでまいります。

▼交通安全

問①危険箇所改善について

②交通弱者対策について

答①事故の多発する箇所については、警察や交通安全協会と協議し、現地診断をするなどして事故がおきないように防止策を検討してまいります。

②高齢者交通安全講座の開催、幼児交通安全教育の実施、毎月10日の主要交差点による事故防止活動等、年間を通じて交通事故防止に努めています。また、歩道や点字ブロックの整備、交差点の改良等についても、交通量や道路利用者の状況などを考慮しながら、今後の道路整備の中で十分配慮して進めたいと考えています。

